

報道関係者 各位

平成23年3月31日

【照会先】

大臣官房統計情報部雇用統計課

課長 南 和男

課長補佐 平塚 洋一

企画調整係

(代表電話) 03(5253)1111 (内線 7609, 7610)

(直通電話) 03(3595)3145

毎月勤労統計調査 平成23年2月分結果速報 及び平成22年年末賞与の結果

毎月勤労統計調査平成23年2月分結果速報及び平成22年年末賞与の結果を、今般とりまとめましたので公表します。

【調査結果のポイント】

1 賃金

- (1) 現金給与総額の前年同月比は、0.3%増と12か月連続の増加となった。
- (2) 所定内給与の前年同月比は、0.3%減と2か月連続の減少となった。
- (3) 所定外給与の前年同月比は、3.5%増と14か月連続の増加となった。
- (4) 所定内給与と所定外給与を合わせたきまって支給する給与(定期給与)の前年同月比は、0.1%減と2か月連続の減少となった。
- (5) 特別に支払われた給与の前年同月比は、31.1%増となった。
- (6) 現金給与総額を就業形態別にみると、一般労働者は0.5%増、パートタイム労働者は0.2%減となった。
- (7) 実質賃金指数(現金給与総額)の前年同月比は、0.1%増となった。
(消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)は、前年同月比0.1%増)

2 労働時間

- (1) 総実労働時間は、前年同月と同水準となった。
- (2) 所定内労働時間の前年同月比は、0.2%減と2か月連続の減少となった。出勤日数の前年同月差は、0.1日減となった。
- (3) 所定外労働時間の前年同月比は、1.0%増と14か月連続の増加となった。
- (4) 製造業の所定外労働時間の前年同月比は、8.2%増と15か月連続の増加となった。
- (5) 製造業の所定外労働時間の前月比(季節調整済指数)は、2.5%増となった。

3 雇用

- (1) 常用雇用の前年同月比は、0.7%増と13か月連続の増加となった。
- (2) 就業形態別に前年同月比をみると、一般労働者が0.3%増と26か月ぶりの増加、パートタイム労働者が1.6%増と62か月連続の増加となった。

(裏面に続く)

4 平成22年年末賞与

平成22年年末賞与は379,292円となり、平成21年年末賞与に比べ0.3%減と年末賞与としては2年連続の減少となった。

【東北地方太平洋沖地震の影響】

平成23年2月については、東北地方太平洋沖地震の影響で被災地を中心に有効回答率が低下した。そのため、賃金についてはやや高めに、労働時間についてはやや低めに推計されている可能性がある。雇用については、ほとんど影響はないと思われる。

(注) 速報値は、確報で改訂される場合がある。年末賞与は、平成22年11月～平成23年1月の「特別に支払われた給与」のうち賞与として支給された給与を特別集計したものである。

詳細は別添概況をご覧ください。